

第57回 8.14 式典

戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典

2022年 8月14日 日



開式 18時 式典時間は約1時間を予定

会場 国立・千鳥ヶ淵戦没者墓苑

東京都千代田区三番町2



参加方法

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一般の方の会場へのご参列はご遠慮いただきます。式典は新宗連青年会のYouTubeチャンネルよりライブ配信いたしますので、ぜひご視聴ください。

● 新宗連青年会 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCX60crqSNmsvfCwbzjDdn7g>



主催：新日本宗教青年会連盟（新宗連青年会） 東京都渋谷区代々木 5-57-10 TEL: 03-3468-5551



新宗連、新宗連青年会

新宗連（正式名称「新日本宗教団体連合会」）は1951年に結成された諸宗教の連合体です。戦前・戦中に宗教が弾圧された経験から、「信教の自由」を守るために協力するとともに、戦争への流れを止めることができなかったという思いから「絶対非戦」を掲げています。

新宗連の青年組織である新宗連青年会（正式名称「新日本宗教青年会連盟」）は、1961年に結成され、「8.14式典」を柱として、「ユースフォーラム」などの青年の啓発・学習や、戦争の歴史を学び犠牲者の慰霊、平和祈願を行う平和使節団の派遣、災害時のボランティア活動など、教団の垣根を超えて活動を展開しています。



終戦70年 平和への巡礼



第1回「8.14式典」



第26次アジア青年平和使節団

「8.14式典」

第二次世界大戦では、全世界で5000万～8000万人、日本だけでも300万人以上の方が犠牲になられたと言われています。「8.14式典」は先の大戦をはじめ、すべての戦争で犠牲となられた方々の慰霊を、敵味方、国や宗教を超えて行い、平和を祈念し、「絶対非戦」を誓っています。



ユースフォーラム2017

千鳥ヶ淵戦没者墓苑

1959年に竣工した国立の墓苑で、先の大戦において海外で犠牲になられた、お名前の分からない方などのご遺骨が納められている「無名戦没者の墓」です。新宗連青年会は、様々な宗教宗派による儀礼儀式を行える当墓苑を、すべての戦争犠牲者をお祀りする象徴的な場所として、毎年「8.14式典」を開催しています。



東北被災地ボランティア



千羽鶴のお捧げ

毎年、全国から祈りとともに届けられる千羽鶴を奉納しています。折鶴は10～15cm四方の紙で折り、1mの長さのひもでつないでください（後日お焚き上げを行いますので、プラスチックなどは絶対に使用しないでください）。また作成にあたっては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に十分注意してください。新宗連事務局（〒151-0053 渋谷区代々木5-57-10）あて、式典一週間前までにご送付ください。